
Answer in the Rain

京(みやこ)

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

A n s w e r i n t h e R a i n

【Nコード】

N 4 0 6 0 E

【作者名】

京^{みやこ}

【あらすじ】

彼にフラれ雨にも降られる帰り道、ある答えを見つけた女性のお話です。

最悪だ

洪水警報が出されるほどの強力な雨の中、私は何の抵抗が出来るでもなくずぶ濡れになりながらただ家を目指す

本当は彼の家で二人共好きな砂糖抜きミルクティーを飲んでいた筈なのに

その彼にフラれ、ついでに雨にも降られている私は今世界で一番不幸なんじゃないかと思ってしまうくらいだ

だけど、その思いは間違っている

罰^{ばち}が当たったのだ

可愛くなれない私を愛してくれた彼に答えるよう、可愛くなろうと努力しなかったから

下らないプライドに邪魔され、愛しているとどうしても言えなかった

大丈夫じゃない時に「頼れよ」って言うてくれたのに、素直に甘えることが出来なかった

別れを告げられた時、嫌だと伝えられなかった

自分の気持ちをちゃんと届けていれば彼を失わずにすんだのだろ
うか

別れたくないと

傍にいて欲しいと

正直に言えばよかった

彼は素直じゃない私に何度もチャンスを与えてくれたのに
その好意を何度も踏みにじってきた

後悔ばかりが痛い雨と同時に私に降り注ぐ

どうして今のように彼の前で泣けなかったのだろう
答えはわかつている

1メートル先の視界も見えないほどのこの豪雨の中では
どれだけ涙を流しても誰にも見付からないから
声を上げて泣きじゃくっても誰にも気付かれないから

ここまで心置きなく泣けるのならこの雨も悪くないかもしれない

とりあえず家に着いたらすぐにミルクティーで温まろう
もちろん砂糖抜きで

そして考えてから彼に電話しよう

「今までありがとう」と言うのか
「まだ隣に居たい」と言うのか

とっくに出ているはずの答えを考えようとしている辺り、私はま
だ素直じゃない

でも、それはきつとまだ冷静に考えることが出来ている証

だからこの答えに偽りは無い

さあ、家はもうすぐだ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4060e/>

Answer in the Rain

2010年12月13日18時11分発行